



那賀町立相生小学校

あいおい

令和6年度学校便り

NO.1

2024.4発行

発行責任者

谷 多美子

令和6年度スタート

4月に入ってから、那賀町の桜が一気に満開となりました。もっと早く開花する予報でしたが、ある程度の寒さを経験しないと桜のつぼみもスイッチが入らないようで、春先の寒の戻りを経て、ようやく美しい花を咲かせたそうです。桜が、厳しい寒さに耐えて美しい満開の姿を現すように、夢や目標に向かって、いろいろなこと挑戦し、苦手なことにも粘り強く取り組む。そして、来年の春のそれぞれの姿を思い描きながら新年度をスタートしました。これまでの学校の4年間は、感染症対策で、しかたなくあきらめたことがたくさんあります。一方その間、生成AIや人口減少など、私たちをとりまく環境は急速に変化しています。様々な制限がなくなった今、一人一人が自分の将来を思い描いて、夢や目標をしっかりと持ち、何をなすべきか考え、与えられた時間の中で確実に歩みを進めていきたいと思っています。



背筋がぴんとのびた始業式

校時表が少し変わりました

去年の学校生活アンケートなどで「木曜日にも昼休みがほしい」という意見がたくさんありましたそこで、木曜日もゆっくり過ごす時間（昼休み）を設けました。晴れの日には、外でしっかり体を動かして遊び、雨の日や暑さ指数が高いときは、廊下・階段と木の香りがする校舎で上手に過ごせる時間が増えました。

学級開き



今年一年過ごす教室の黒板には、担任の先生からの温かい進級祝いメッセージや、「こんな学級にしたい」、「こんな一年にしたい」という思いが描かれ、子どもたちをむかえる準備がされていました。

令和6年度相生小学校教職員

学級担任

教科担任

非常勤サポートティーチャー

A L T



着任式での児童歓迎の言葉